

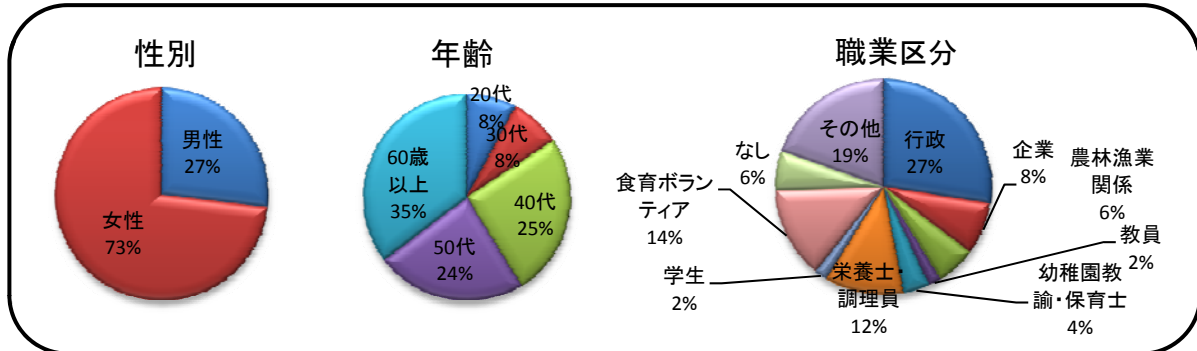
中国四国地域「食育フォーラム」アンケート結果

日時:平成26年1月26日

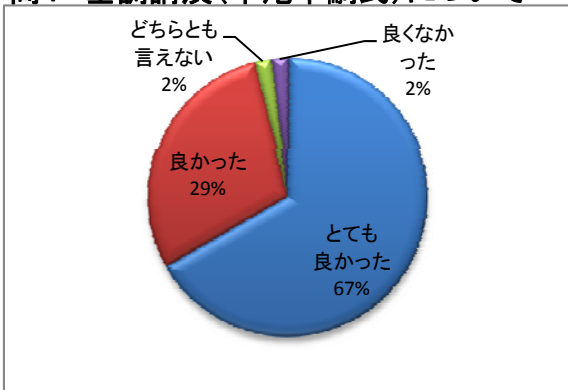
場所:岡山第2合同庁舎 共用第2会議室

回答数:52名(参加者77名:回収率68%)

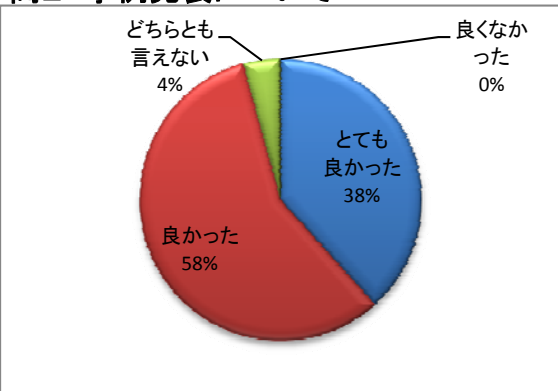
□属性区分



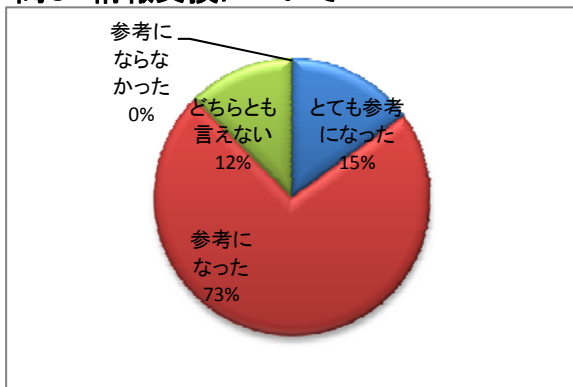
問1 基調講演(中尾卓嗣氏)について



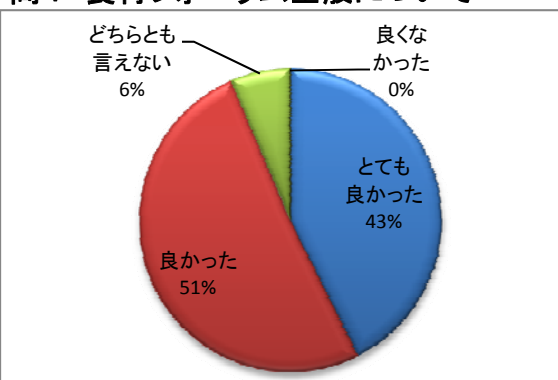
問2 事例発表について



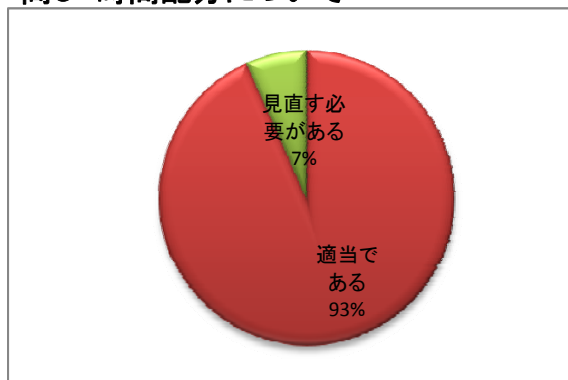
問3 情報交換について



問4 食育フォーラム全般について



問5 時間配分について



□基調講演に関する意見

- ・食事は栄養摂取だけでなく、運動などの生活習慣と一緒に考えることで食文化として伝承していくことの大切さがわかりやすかった。(行政)
- ・食育と固く定義するのではなく、生き方であり、愛情表現であり、公の立場だけでなく、自分のベースとなる家族でのあり方、見守り方など、たくさんの人に聞いていただきたい内容だった。(企業)
- ・乳幼児の食事に関わり、毎日頑張っていることが子どもたちの将来につながると思え、とても良かったです。(調理員)
- ・つい、専門的なことだけにとらわれていることがあるが、物事をいろいろな視点から見るのが大切だなと思いました。(栄養士・調理員)
- ・今の自分を見直して行動を変えないといけなと感じました。(学生)
- ・自分が大人になっていくなかで、子どもたちに何を教えていくべきかなどがよくわかりました。(学生)

□事例発表に関する意見

- ・「弁当の日」の素晴らしい効果があることに、とても興味を持ちました。(食育ボランティア)
- ・スーパーが「弁当の日」を応援していることを知らなかったなので、こうやって地域全体で応援すると子どもも大人もやる気がでるなぁと感じました。(職業不明)
- ・魚料理を子どもたちに指導することの難しさを常を感じています。栄養士と相談して小魚を使ってみたい。(食育ボランティア)
- ・子どもと一緒に料理教室に参加してみたいと思いました。(行政)
- ・体験させることの大切さ、大変さがよく理解できました。(企業)

□情報交換に関する意見

- ・自分で気づかないことを相手の人から教えてもらい、学びになりました。(主婦)
- ・非常に具体的なことが多く、勉強になりました。(農林水産業関係)
- ・保護者と親子料理教室の体験談が今後の地区活動の参考になりました。(食育ボランティア)
- ・食育クッキングは作る喜びを一緒に味わうのでよいと思う。(幼稚園教諭・保育士)
- ・食育の企画をする際、学校関係者、親に対してのリテラシー教育がまず必要ではないかと思う。(企業)

□食育の推進に関する意見

- ・食育ってESDの基本だと思いました。連携でさらにできることがあれば一緒にできればと思います。(行政)
- ・すべての消費者が、もう少し学んで行動することが大事と思いました。(主婦)
- ・学校での取組が一番。特に小学校での食育が大切。子どもへの食育が親への食育につながる。(行政)
- ・生産者の方においしい農作物を作っていただくのは、とても必要なことだと思います。後継者不足改善などの取組が必要だと思います。(学生)
- ・体験を通しての食の大切さを知ってほしい。(栄養士・調理員)